

2018年4月2日
住友生命保険相互会社

2018年度入社式 社長あいさつ（抜粋）

住友生命保険相互会社（社長 橋本 雅博）は、567名（総合職員93名、一般職員173名、総合営業職員301名）の新入職員を迎え、4月2日に入社式を行いました。以下に社長あいさつの要旨を紹介します。

<3つの心掛け>

今年度、当社は日本初となる本格的な健康増進型保険「Vitality」の発売という大きな転換期を迎える。「Vitality」には、3つの特長がある。1つ目は、お客さまの健康増進活動に応じて毎年の保険料が変動する、従来の商品にはない「Innovative」な仕組み。2つ目は、リスクに備えるだけでなく、健康になって万が一のリスクを減らす「Positive」なコンセプト。3つ目は、お客さまの健康増進活動を後押しする、「Attractive」な特典。「Vitality 元年」という、大きな節目の年に入社される皆さんも、これからの住友生命の新しい歴史を築くべく、「Innovative」「Positive」「Attractive」の3つを心掛けてほしい。

①Innovative（イノベティブ）

柔軟な発想で新しいことにどんどんチャレンジし、イノベーションを生み出してほしい。当社には「進取不屈の精神」という経営理念がある。これは、前例や常識に囚われない柔軟な発想・アイデアで、常に新しいことにチャレンジするということであり、110年の歴史の根幹を成すものである。是非、臆することなく様々な発想・アイデアを提案し、自分自身だけでなく会社の成長に貢献してほしい。特に、世界に目を向けたグローバルな発想と行動力を期待する。

②Positive（ポジティブ）

どんな仕事に対しても、前向きな気持ちを持って取り組んでほしい。最初は小さな仕事・地道な仕事からスタートをするかもしれないが、自分にしかできないことを常に考え、仕事に付加価値をつける工夫をすること。どんな些細なことでも構わない、この工夫の積み重ねが将来自分の存在価値を高めることに繋がる。

③Attractive（アトラクティブ）

魅力のある社会人を目指してほしい。その際、会社や上司以上に、お客さま、世の中にとって魅力的であることが大切である。我々が常に立ち返るべき原点は、「お客さまのために」ひいては「世の中のために」という「想い」である。当社の常識に染まっていない皆さんだからこそ、お客さまと同じ視点で会社を外から見るができるはずだ。お客さまのため、世の中のため改善すべきと思うことがあれば、積極的に提案して是非、実現してほしい。

日本の保険業界をリードし、保険のイメージを変えていく会社を目指してともに頑張ろう。

以上